

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">日本語表現</p>	<p>対象学科・学年 教育教福2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">大槻 美智子</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">随筆文と論説文を書いてみる。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>たくさん書き、互いに批評しあい、他者の意見を読むという作業を通して、「書く」のいう行為に必要な総合力をつける。具体的には、読解力・分析（分類）力・表現（描写）力・構成力などである。</p>		
<p>評価方法</p> <p style="text-align: center;">出席状況・提出物・受講態度などによって総合的に評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">特になし。プリント等配布する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p style="text-align: center;">適宜紹介する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>1回 ガイダンス 「Moodel：添削システム（現代GP）」の利用</p> <p>2回 [描写] 見る目を鍛える。</p> <p>3回 発表／作品を鑑賞する。</p> <p>4回 批評</p> <p>5回 [描写] 「定義」する。</p> <p>6回 発表／作品を鑑賞する。</p> <p>7回 批評</p> <p>8回 [描写] 季節の変化をとらえて書く。</p> <p>9回 発表／作品を鑑賞する。</p> <p>10回 批評</p> <p>11回 [描写] 人物をえがく。</p> <p>12回 発表／作品を鑑賞する。</p> <p>13回 批評</p> <p>14回 [表現に注目する] 文章を味う（随筆）。</p> <p>15回 《随筆文》を書く。</p> <p>*後期の課題に向けて参考文献（講義時に提示）を一通り読んで自分の考えをまとめておく。</p> <p>16回 発表／作品を鑑賞する。批評の提出。</p> <p>17回 《意見文》を書く。課題1 意見交換・考えを深める</p> <p>18回 // 記述</p> <p>19回 課題2 意見交換・考えを深める。</p> <p>20回 [分類・分析・比較] の必要性</p> <p>21回 [具体的] に書く必要性</p> <p>22回 [反証] の必要性</p> <p>23回 [構想を練る] いままでのプロセスをふまえて構想を練り、書き上げる。</p> <p>24回 発表／作品を鑑賞する。</p> <p>25回 批評</p> <p>26回 その他の課題（講義時に提示する）から、1つを選び、小論文を書く。</p> <p>27回 発表／作品の鑑賞／批評</p> <p>28回 「おすすめ」の1冊を書く 誰に向かってどこを薦めるのかを意識して。800字程度→200字</p> <p>29回 添削</p> <p>30回 提出／まとめ</p>		